

令和5年度(2023)

公益財団法人 出雲市芸術文化振興財団

事業計画



出雲芸術アカデミー講師によるアウトリーチ



出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラ



箏体験教室



呈茶事業

令和5年(2023)3月1日

目 次

I 基本方針 II 主な事業(要旨)	P1
III 公益目的事業	P2
1. 芸術文化振興事業	P2
(1) 出雲総合芸術文化祭事業	P2
(2) 出雲芸術アカデミー事業	P4
(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務	P8
2. 博物館事業	P9
(1) 展示事業	P9
① 出雲文化伝承館 ② 平田本陣記念館	
(2) 出雲和文化交流会事業	P13
(3) 郷土資料調査活用事業	P14
(4) 呈茶事業	P14
(5) 文化財保存公開事業	P14
(6) 共催事業	P15
3. 貸館事業	P16
(1) 出雲市民会館	P16
(2) ビッグハート出雲	P16
(3) 平田文化館	P17
(4) 大社文化プレイスうらら館	P17
(5) 出雲文化伝承館	P18
(6) 平田本陣記念館	P19
(7) 管理施設の概要	P20
IV 収益事業	P22
1. 貸館事業	P22
(1) 出雲市民会館	P22
(2) ビッグハート出雲	P22
(3) 平田文化館	P22
(4) 大社文化プレイスうらら館	P22
(5) 出雲文化伝承館	P22
(6) 平田本陣記念館	P22
2. チケット販売等物販事業	P22
3. 大社図書館管理事業	P22

令和5年度(2023)事業計画

I 基本方針

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団は、平成25年度に公益法人となり令和5年度新法人移行後11年目を迎えました。

本年度も芸術文化振興事業、博物館事業のほか、出雲市から指定管理者として指定を受けている6施設(※1)の貸館・管理運営事業などの公益事業を中心に事業を展開します。出雲市における芸術文化振興の中核を担う公益法人として『文化芸術基本法』の趣旨等に沿い、多様な文化の発信を行い、市民をはじめ広く文化活動の場を提供するとともに、次世代育成事業にも積極的に取り組んでいきます。

なお、新型コロナウイルス感染症への対応については、今後の状況変化に応じて、国等の最新の情報を確認し、感染拡大防止に努めてまいります。

※1 指定管理6施設

- ・ 出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館のホール系4施設
- ・ 伝統的な家屋、茶室、出雲流庭園などにより和風文化を感じることができる出雲文化伝承館、平田本陣記念館の展示系2施設

II 主な事業(要旨)

芸術文化振興事業では、「音楽のまち 出雲」の推進のため、文化庁の劇場・音楽堂等機能強化推進事業の活用を予定し、「出雲フィルハーモニー交響楽団特別演奏会～神フォニック・フェスティバル」等の公演事業及び出雲芸術アカデミーの充実を図ります。

また、鑑賞事業として、「川井郁子・東儀秀樹スペシャルコンサート(仮)」、文学座こどもげき「三匹のこぶた」、声優朗読劇「フォアレーゼン(仮)」を開催します。

なお、出雲芸術アカデミーでは、講座運営、アウトリーチ活動、演奏会などを通して芸術文化を学ぶ機会を提供しつつ、次世代の芸術文化の担い手育成に努めます。

博物館事業については、出雲文化伝承館と平田本陣記念館で合わせて11回の展覧会を行い、両館同時開催の「ちはやふる展」や、伝承館の「金澤翔子展」、本陣記念館の

「まど・みちおのうちゅう」などにより、幅広い分野の優品を紹介します。

貸館事業については、各館の特色を十分に生かすとともに、各館の連携と総合力で利用者の要望に的確に応え、適切な管理運営を行います。

Ⅲ 公益目的事業

1. 芸術文化振興事業

公益目的事業の中心となる芸術文化振興事業は、所管する施設の特色を生かしながら鑑賞機会の充実・拡大、芸術文化活動の促進など芸術文化を通じた幅広い取組による普及・推進を図ります。

事業実施に当たっては、文化庁の劇場・音楽堂等機能強化推進事業の活用を予定し、自主事業である「出雲フィルハーモニー交響楽団特別演奏会～神フォニック・フェスティバル」等の公演事業の充実を図ります。

また、出雲芸術アカデミーにおいては、文化庁の同事業も活用して、安定的な運営に努め、充実した講座内容による人材養成事業及び出前講座(アウトリーチ活動)による普及啓発事業を積極的に展開します。

(1) 出雲総合芸術文化祭事業

鑑賞事業では、「本物志向」の観点から多彩で優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供します。

次世代鑑賞者育成事業では、子どもたちの豊かな感性と創造性を育み、鑑賞能力の向上を目指し、出雲市では初めての公演となる文学座のこどもげき「三匹のこぶた」を行います。



令和4年度好評だったスーパー神楽

音楽の分野では、クラシック（ヴァイオリン）と雅楽の世界で、高い芸術性と知名度を有する、「川井郁子・東儀秀樹スペシャルコンサート（仮）」を開催します。

また、日本のアニメーションが国際的にも高い評価を受け、それに伴い声優にも注目が集まっていることから、若者に人気が高い声優による、出雲オリジナルの脚本での朗

読劇「フォアレーゼン（仮）」を開催し、若い世代に舞台芸術を楽しんでいただきます。

地元住民等を中心とする実行委員会による各種自主事業については、継続的な取組の蓄積を生かしつつ、事業内容の精査や評価によりさらなる事業効果が発揮されるよう促します。あわせて、市内文化団体、地域文化活動との連携、協働により優れた芸術文化活動の担い手の育成、芸術文化を通じた地域活性化を図ります。

また、芸術文化に触れることのできる鑑賞事業の幅を広げることを目的に、NHK 松江放送局による公開収録や、キャンディープロモーションの「ディズニークラシックオーケストラ（仮）」、大社町俳句協会の「夏井いつき句会ライブ」など、共催事業にも積極的に取り組みます。

こうした事業の実施に当たっては、多様なメディアを通じてタイムリーに情報を発信し、市民など広く関心を高め参加を促します。事業後には来場者アンケート等により把握した多角的な意見、ニーズを踏まえ事業評価者による評価を行い、次年度以降の事業へ反映していきます。

事業区分	事業名	会場	開催月日（予定）
鑑賞事業	文学座こどもげき「三匹のこぶた」	大社うらら館	6月10日（土）
	川井郁子・東儀秀樹スペシャルコンサート（仮）	出雲市民会館	9月18日（月・祝）
	声優朗読劇 フォアレーゼン（仮）	出雲市民会館	11月19日（日）
自主事業	将棋フェスティバル	弥生の森博物館	調整中
	出雲囲碁フェスティバル	大社うらら館	8月5日（土）
	第21回いずも音楽コンクール	ビッグハート出雲	11月11日（土） 12日（日）
	第22回いずも新春コンサート	ビッグハート出雲	令和6年1月7日（日）

共催事業	NHK 公開収録など	出雲市民会館	調整中
	ディズニークラシックオーケストラ (仮)	出雲市民会館	調整中
	夏井いつき句会ライブ	平田文化館	7月2日 (日)
	第14回出雲神在月市民芸術文化の祭典	平田文化館	10月15日 (日)



将棋フェスティバル



出雲囲碁フェスティバル

新春コンサート

(2) 出雲芸術アカデミー事業

開設から19年目を迎える出雲芸術アカデミーは、所期の目的である、芸術文化に触れ、学ぶ機会の提供、創造性や感性豊かな青少年の育成、指導者の育成及び市民の芸術文化活動への参加促進の達成に向けて、より充実した内容で事業運営に取り組めます。

「音楽院」では、幼児から高齢者までを対象に、様々な器楽・声楽の講座を運営しており、その成果発表の場として各種演奏会を開催します。

「音楽研究院」では、学術研究を通じて出雲芸術アカデミー講師等指導者育成を図るとともに、アウトリーチ活動として、市内の幼稚園・保育所(園)、小中学校、病院、福

社施設等20か所程度に講師が出向き、生演奏や楽器体験、演奏指導などを行います。これにより、子どもたちの音楽芸術への興味関心を引き出し、創造性と感性を高め、人間性豊かな人材育成につなげるとともに、病院、福祉施設等においては、音楽による心身の活性化と情緒安定の効果への期待に応えます。

そしてアウトリーチ事業の集大成として「夢いっぱい♪春まちコンサート」において、鑑賞者の育成や出雲芸術アカデミーの裾野の拡大、さらに劇場活性化にも繋げていきます。

また、アウトリーチ活動とは別に、行政やコミュニティセンター等地域団体からの依頼演奏にも積極的に取り組んでおり、今後も様々な機会を通じて多くの市民に音楽に親しんでいただきます。

「出雲フィルハーモニー交響楽団特別記念演奏会～神フォニック・フェスティバル」では、8年の月日を経て結びを迎える「連作交響神楽」プロジェクトの最終曲「國譲」の世界初演を、多層的な声楽セクションと壮大なオーケストラで実施します。

「第17回・第18回ファミリーコンサート」では、「音楽院」受講生の1年間の成果の発表の場として、各講座を基本に演奏を行います。

また、音楽愛好者等から寄贈を受けたLPレコード（約2,500枚）と最新オーディオを使って2か月に1回実施している「LPレコード音楽サロン」は、実施から2年目を迎え、その音質のみならず、曲間に行う講座内容のレベルの高さに、毎回好評を博しています。令和5年度は大社文化プレイスうらら館での開催を増やし、一層の充実を図ります。



アウトリーチの様子



依頼演奏（三市交流記念式典・出雲市）

〈講座運営〉

区分	講座	対象	定員
器楽	ジュニア弦楽器	小学1年生～高校2年生	40名
	ジュニア管打楽器	小学4年生～高校2年生	50名
	オーケストラ・レパートリー	18歳以上の経験者	40名
	邦楽合奏（箏）	18歳以上の経験者	20名
声楽	ジュニアコーラス	小学4年生～高校2年生 ※男子は変声前まで	40名
	ユースコーラス	女性(声)：18歳～28歳 男性(声)：変声後～28歳	25名
	アクティング・クワイア (オペラ)	高校生以上	25名
	コーラス・レパートリー	18歳以上の混声合唱	60名
基礎的な 音楽講座	うたあそび	2～5歳と保護者	46名
	うたなかま	4～5歳と保護者	46名
	はじめての一步Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	小学1年生～3年生	15名



ジュニア 弦楽器



ジュニア 管打楽器



親子講座



特別講座（金管楽器）

〈演奏会〉

事業名	会場	開催月日(予定)
第17回ファミリーコンサート 幼児科 「うたなかま」 本科 「キッズアンサンブル&キッズコーラス」 「弦入門」「ベーシックオーケストラ」 別科 「合唱」「邦楽合奏」	大社うらら館	4月2日(日)
公開リハーサル(出雲フィルハーモニー交響楽団 特別記念演奏会～神フォニック・フェスティバル) & 市民会館探検ツアー	出雲市民会館	7月15日(土)～17日(月祝) 【調整中】
出雲フィルハーモニー交響楽団特別記念演奏会 ～神フォニック・フェスティバル	出雲市民会館	10月29日(日)
出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラ 夢いっぱい♪春まちコンサート2024	大社うらら館	令和6年2月11日(日)
第18回ファミリーコンサート(仮) 出雲芸術アカデミー音楽院の受講者による コンサート	大社うらら館	令和6年3月30日(土) 31日(日)
LPレコード音楽サロン2023	出雲交流会館 大社うらら館	5回/年(内4回うらら 館自主企画事業)



出雲フィル定期演奏会



LPレコード音楽サロンの機器

(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務

出雲メセナ協会の事務局事務を担います。

* 《出雲メセナ協会について》

- ・ 設立：出雲市内の企業や個人が出雲地域の芸術文化の普及、向上、発展に寄与することを目的に平成10年に設立。(会員数210名 [R4.12末])
- ・ 主な活動：会員の会費を原資とした、出雲地域で開催される芸術・文化活動への財政支援等。(芸術・文化活動財政支援事業、芸術家派遣事業、メセナ協会だより発行等)

* 平成23年度に出雲市から事務局を引き継ぐ。



出雲メセナ協会【財政支援事業】



出雲メセナ協会【芸術家派遣事業】

2. 博物館事業（出雲文化伝承館・平田本陣記念館）



出雲文化伝承館及び平田本陣記念館では、「出雲市芸術文化推進指針」や国の「文化芸術基本法」等を踏まえながら、出雲地方や日本の優れた美術工芸、歴史、民俗等の資料の収集、保管及び展示に関する事業を一体的に実施し、わが国と出雲文化の魅力を紹介するとともに郷土に自信と誇りをもつことのできる多様な事業展開を行います。また博物館法の一部改正（令和5年4月1日施行）を受け、さらに地域との連携・協力や文化観光活動も積極的に行い、地域の活力向上に取り組めます。

出雲和文化交流会事業では、郷土に伝わる生活文化や伝統文化に触れる事業を実施するほか、講座や教室等を開催して芸術文化の多面的な振興に努め、地域の芸術文化を推進するプラットフォームとなるよう努力します。あわせて両館の事業などをホームページやSNSなどで紹介し、出雲の文化力を広く発信します。

(1) 展示事業

出雲文化伝承館及び平田本陣記念館では、出雲地方の豊かな歴史や芸術文化の人的、文化財的な資産の活用、継承、発展を目指します。令和5年度は多様な内容の展示事業として両館で11回の展覧会を開催します。

伝承館、本陣記念館の同時開催として、特別展「華麗なる日本画コレクションー新見美術館名品展ー」、「ちはやふる展」の2回を行います。また、伝承館では「金澤翔子展」、本陣記念館では「まど・みちおのうちゅう」などを開催し、子どもから大人まで楽しめる幅広い展覧会を行います。

そして展覧会にあわせ講演会、ギャラリートーク、ワークショップなどを企画して多面的に展覧会の内容を深めます。

また、伝承館の出雲文化工房展示室では、平野勲氏の「日本の祭り」、「出雲國神伝絵巻」などを展示します。

①出雲文化伝承館

展覧会名称（仮称）	開催期間（予定）	内 容
華麗なる日本画コレクション —新見美術館名品展—	4月1日～ 5月7日 《公開32日間》 (令和4年度からの 継続事業)	岡山県新見美術館所蔵の作品から、主に江戸時代から明治時代の掛軸などの秀作を展示します。本陣記念館との同時開催です。
春日裕次展	5月20日～ 6月25日 《公開32日間》	出雲市在住で、日展特選2回を受賞した春日裕次氏（1960年生れ）の洋画を展示します。バイクやライダーなどモチーフとした氏のモダンな表現が鑑賞できます。
ちはやふる展	7月15日～ 9月10日 《公開52日間》	競技かるたを題材とした末次由紀氏の漫画「ちはやふる」は、アニメ化、実写映画化もされた作品です。500点以上の原画により「ちはやふる」の魅力に迫ります。本陣記念館と同時開催。
金澤翔子展	9月30日～ 11月26日 《公開51日間》	金澤翔子氏は笑顔があどけない天真爛漫な書家として著名です。書に親しんで30年となり、令和2年には台湾で個展を開催しました。本展はその出品作を中心に、令和の新作と平成の代表作からなる凱旋展です。会期中には席上揮毫を予定。
新春企画展 私のコレクションIV 郷土の美術工芸	1月6日～ 2月25日 《公開47日間》	個人コレクションを中心に、江戸時代から昭和時代の郷土ゆかりの美術工芸の優品の数々を展示して、出雲地方の芸術文化を振り返ります。
日本画で綴る 源氏物語五十四帖展 —松栄堂コレクション—	3月20日～ 3月31日 《公開11日間》 (5月12日までの継続事業)	「源氏物語」の第一帖「桐壺」から五十四帖「夢浮橋」まで、京都ゆかりの画家によって制作された日本画を展示します。王朝浪漫あふれる「源氏物語」の情緒ある雅な世界へいざないます。



新見美術館名品展



春日裕次展



ちはやふる展



金澤翔子展



私のコレクションIV



日本画で綴る源氏物語五十四帖展

②平田本陣記念館

展覧会名称（仮称）	開催期間（予定）	内 容
華麗なる日本画コレクション —新見美術館名品展—	4月1日～ 5月7日 《公開 32 日間》 (令和 4 年度からの 継続事業)	岡山県新見美術館所蔵の作品から、主に明治時代から昭和時代の日本画の美人画、花鳥画を中心に展示します。伝承館との同時開催です。
南画 <small>たの</small> の愉しみ	5月27日～ 6月25日 《公開 26 日間》	南画は中国から伝わり、文人たちが嗜んだ絵画です。本展では収蔵品の中から、南画の優品を紹介します。
ちはやふる展	7月15日～ 9月10日 《公開 52 日間》	競技かるたを題材とした末次由紀氏の漫画「ちはやふる」は、アニメ化、実写映画化もされた作品です。500点以上の原画により「ちはやふる」の魅力に迫ります。伝承館と同時開催。
原隆利写真展	10月21日～ 12月17日 《公開 50 日間》	出雲市在住の写真家、原隆利氏が撮りためた郷土の名刹・鱒淵寺の四季折々の美しい写真の数々を展示します。
まど・みちおのうちゅう	3月9日～ 3月31日 《公開 20 日間》 (5月6日までの継続 事業)	まど・みちおは「ぞうさん」、「一ねんせいになったら」、「やぎさん ゆうびん」など、誰もが知っている童謡の作詩を手がけた詩人です。まど・みちおの生涯を振り返りながら詩と絵画作品を展示して、その世界を紹介します。



新見美術館名品展



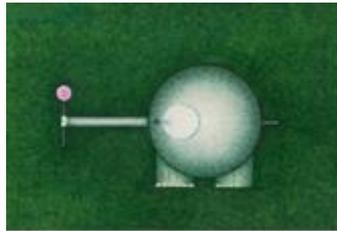
南画たのの愉しみ



ちはやふる展



原隆利写真展



まど・みちおのうちゅう

(2) 出雲和文化交流会事業

出雲文化伝承館では、出雲和文化交流会との共催で、茶道、華道、香道、箏、日本舞踊、和菓子作りなど伝統文化に親しむ教室や体験イベントを開催します。



茶道体験教室



華道体験教室



香道体験教室



箏体験教室



日本舞踊体験教室

(3) 郷土資料調査活用事業

出雲文化伝承館、平田本陣記念館が寄贈、寄託を受けた歴史、文芸資料の整理、目録作り、撮影、解説を行い、今後の展示事業への活用を図るため調査、研究、整理を行います。令和5年度は本陣記念館蔵の木佐家文書を中心に調査活用を行います。



秦家文書



木佐家文書

(4) 呈茶事業

お茶の文化が古くから伝わる出雲において、茶道文化の伝承と普及を図るため、出雲文化伝承館の茶室「松籟亭」、平田本陣記念館「庭園鑑賞ホール」で、呈茶を行います。あわせて、茶道各流派の茶会等に連携支援し貸し出します。



呈茶事業

(5) 文化財保存公開事業

出雲文化伝承館では、出雲市指定文化財である出雲屋敷等の施設の公開と活用を図り、くつろぎの中で伝統建築を鑑賞していただけるよう、出雲流庭園、松籟亭及び独楽庵と一体となった落ち着いた景観の維持管理に努めます。

また、平田本陣記念館では、県内では稀に残る御成り座敷と、米国の日本庭園専門誌においても評価された庭園を中心に保存公開し、特色ある出雲文化の伝統を紹介します。さらに本陣記念館では、学校の授業で来館する市内小学校児童へ民具の解説を行います。

あわせて両館では市民所蔵の美術品等の保存活用等について、専門的な支援を行います。



伝統建築について（出雲文化伝承館）



民具について（平田本陣記念館）

(6) 共催事業

出雲文化伝承館 第32回早春の茶会を令和6年3月に開催予定

主催 早春の茶会（表千家、裏千家、三斎流、不昧流不昧会、香道御家流）

3. 貸館事業

出雲市民会館をはじめ財団が管理する6つの施設は、多くの市民に親しまれる地域文化振興の拠点として、財団自主事業や各種文化団体による上質な演劇・演奏を鑑賞する機会や、広く市民を対象とした講演会や発表会の場を提供し、芸術文化の振興を図ります。

施設の貸出しにあたっては、当該館の施設のみならず他館の特徴も生かし、利用者の要望に応えるとともに適切かつ効率的な貸出しに努めます。

また、各施設建設後の年数が経過しており、耐用年数が過ぎた舞台設備等の計画的な改修について出雲市に要望するとともに、建物、設備、備品いずれも保守・点検と大事に至る前の小修繕を適時適切に行うなど維持管理に努めます。

(1) 出雲市民会館



出雲市のメインホールである1,210席の大ホール、大小会議室、展示室、多目的室など、地域の文化センターとして活用されており、引き続き、催し物・会議・展示会など利用者の要望に応え、有効に利用していただけるよう取り組みます。

(自主事業)

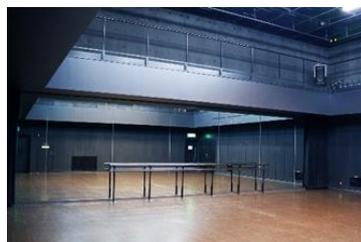
大ホールの更なる有効活用と来場者の増加を図るため、自主事業の取組として市民会館に親しみを持っていただけるような催しを実施します。

(2) ビッグハート出雲



小規模ながらシューボックス型とプロセニウムアーチ型の両機能を持ち合わせた白のホール、趣の異なる二つのスタジオ、異空間へ誘うアートギャラリーなど多彩な施設

を擁していることから、演奏会・ダンス・講演会・展示会など幅広く利用されています。
JR出雲市駅、一畑電鉄駅に近接した利便性を生かし、地域芸術文化の拠点として利用促進に努めます。



(自主事業)

施設の特徴を生かして来場者の増加を図るため、自主事業の取組としてビッグハート出雲に親しみを持っていただけるような催しを実施します。

(3) 平田文化館



プラタナスホール（406～779席）は、自由な座席設定ができる電動移動観覧席を活用して、講演会や展示会、コンサートのほか、座席を収納したフラット使用で大人数の会議やパーティー、軽運動などにも利用されています。

このほか、小ホールや会議室等も備えており、多目的に利用できるホールの特徴を生かしながら、地域の文化活動の拠点として、雲州平田文化協会加盟団体をはじめ多くの市民の利用促進に努めます。

(4) 大社文化プレイスうらら館



600席のだんだんホール及び200人の収容が可能なごえんホールを有する市内の中規模文化施設として、利用者の要望に応え、有効に利用していただけるよう取り組

みます。

また、出雲市立大社図書館との複合施設という特徴を生かし、地域の文化拠点として親しみをもって使っていただけるよう、地域の文化団体等との連携を大切にしながら業務を推進します。

(自主事業)

昨年度に引き続き、多様な音楽に触れる機会を作るため、大社地域の音楽愛好家をはじめ広く出雲市民にも呼びかけ、出雲芸術アカデミーとの共催で「大社文化プレイスうらら館LPレコード音楽サロン」を開催します。

(5) 出雲文化伝承館



出雲文化伝承館は、市指定文化財の「出雲屋敷」、博物館機能を有する「企画展示室」、茶席体験ができる茶室「松籟亭」、不昧公ゆかりの茶室「独楽庵」、出雲そばの「そば処」、多目的ホールの「縁結び交流館」、陶芸やそば打ち体験等ができる「出雲文化工房」など多様な施設を有しています。

施設の貸出しについては、出雲文化の伝承・継承を図る目的に沿い適切に対応するとともに、利用者の要望に応えながら、多様で特色ある施設を有効に活用していただけるよう取り組みます。

また、伝統文化の保存、継承、交流、発信のみならず、地域の生涯学習、国際交流活動、ボランティア活動や観光などの拠点として、行政や関係団体等との連携のもと、幅広く施設の有効活用に努めます。

(自主事業)

出雲文化伝承館の特徴を生かして、伝統文化の普及・継承を目的に、幅広い文化講座や体験教室を開催します。

① 出雲流庭園講座

出雲流庭園の特徴や歴史などの講座の後、普段は入れない庭園を歩きながら説明します。講師は島根県技術士会。

② 掛軸の取扱い方教室

当館学芸員から掛軸の掛け方、収め方及び保管方法を学ぶ教室です。

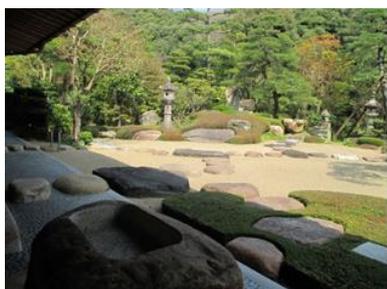
③陶芸教室

陶芸の基礎を学び、自分だけの作品を焼き上げる教室です。

④お屋敷でクラシック

出雲芸術アカデミーとの共催で、「和文化」と「西洋音楽」をコラボレーションさせ、出雲屋敷でクラシック音楽を鑑賞していただきます。

(6) 平田本陣記念館



出雲の歴史と文化に包まれた特色あるこの施設の本館、展示館、茶室(悠々庵)の公開と貸出しについては、利用者の要望に即して有効に利用していただけるよう取り組みます。

(自主事業)

伝統文化の普及と継承を目的に引き続き、子ども・親子教室、一般対象の教室などを開催します。

そのほか、市民に当館をより親しんでいただくため、また展示館への誘客の一助とするため、地域で活動している作家や団体の発表の場として、本館展示「ミニギャラリー」を企画します。

《各種教室・講座》

①こども・親子教室

夏休み・冬休みを中心に書道、茶道、生け花など日本の文化、工芸を体験する教室を開催します。

(書道教室、カレー皿絵付け教室、親子茶道教室、親子いけばな教室など)

②文化講座 (一般対象)

掛軸の取扱い方教室は、掛け方、収め方及び保管方法を学ぶ教室です。また、刀剣教室(仮称)や日本の文化を体験する教室などを開催し、その理解や普及を図ります。

(掛軸の取扱い方教室、刀剣教室、茶道教室など)

(7) 管理施設の概要

管理施設名	主な施設	利用例
出雲市民会館 (塩冶有原町 2 丁目 15) TEL 24-1212	大ホール(1,210 席)	コンサート、演劇他各種公演、伝統芸能、式典、講演会、小・中・高校生の音楽練習ほか
	展示室(243 m ²)	各種作品等の展示ほか
	多目的室(82 m ²)	音楽団体等の練習、会議、展示
	会議室(5 室)	セミナーや講座、企業や団体の会議・研修
ビッグハート出雲 (駅南町 1 丁目 5) TEL 20-2888	白のホール シューボックス型(441 席) プロセニアムアーチ型(341 席)	コンサート、演劇、学会、講演会、研修会、各種教室・学校の発表会、音楽練習ほか
	アートギャラリー(263.78 m ²)	各種作品展示、商品販売会ほか
	黒のスタジオ(139.48 m ²)	舞踊・ダンス・音楽の練習、会議、研修会ほか
	茶のスタジオ(122.47 m ²)	講演会、会議、研修会、音楽練習ほか
	応接室(27.33 m ²)	会議、学習会ほか
	レセプション(91.21 m ²)	会議、研修会、レセプションほか
	スタッフ控室(31.23 m ²)	控室、打合せほか
	会議室(60.67 m ²)	会議、面接、研修会ほか
	練習室(25.21 m ²)	各種楽器練習、バンド練習ほか
文化サロン(183.50 m ²)	市民、各種団体のミーティング、作業、相互交流の場ほか	
平田文化館 (平田町 2112 - 1) TEL 63-5030	プラタナスホール(406 席～779 席、572.2 m ²)	講演会、研修会、式典、コンサート、伝統芸能等各種公演、映画上映会、作品展、展示会、パーティー、軽運動、音楽練習ほか
	小ホール(100 席、144 m ²)	講演会、会議、研修会、講習会、控室(楽屋)、作品展、展示会ほか
	会議室(2 室)	会議、研修会、講習会、控室(楽屋)ほか
	和室(2 室)	会議、研修会、控室(楽屋)ほか
	応接室	小会議、控室(楽屋)ほか

管理施設名	主 な 施 設	利 用 例
大社文化プレイス うらら館 (大社町杵築南 1338 - 9) TEL 53-6500	だんだんホール(600席)	コンサート、演劇等各種公演、伝統芸能、式典、講演会、音楽練習ほか
	ごえんホール (200席)	講演会、研修会、作品展示、音楽練習ほか
	会議室 (3室)	会議、研修会ほか
出雲文化伝承館 (浜町 520) TEL 21-2460	出雲屋敷 (356.6 m ²)	見学、茶会、結婚披露宴、前撮りほか
	茶室「松籟亭」(150.82 m ²)	呈茶、茶会、香会ほか
	茶室「独楽庵」(33.15 m ²)	茶会、香会
	文化工房 (438 m ²)	展示、作品展、陶芸教室、書道教室ほか
	企画展示室 (展示棟 580.8 m ²)	企画展、美術品等展示
	縁結び交流館 (503 m ²)	音楽練習、コンサート、講演会、会議、ダンス、軽スポーツほか
平田本陣記念館 (平田町 515) TEL 62-5090	本館 (965.02 m ²)	生け花展、茶会、地域イベントほか
	展示館 (554.17 m ²)	企画展、美術品等展示
	茶室 (129.17 m ²)	茶会ほか

IV 収益事業

1. 貸館事業

次の(1)から(6)までの施設の貸出しにおいては、営利を目的とするホールの施設や物販等の利用のための貸出しを収益事業とし、利用者の要望に応え、有効に利用していただけるよう努めます。

(1) 出雲市民会館

ホール、楽屋、控室、展示室、多目的室、会議室

(2) ビッグハート出雲

ホール、控室、アートギャラリー、スタジオ、レセプション、会議室、応接室、練習室、文化サロン

(3) 平田文化館

ホール、楽屋、会議室、和室、応接室

(4) 大社文化プレイスうらら館

ホール、楽屋、会議室、テラス

(5) 出雲文化伝承館

展示室、茶室、出雲屋敷・出雲流庭園、多目的ホール、文化工房

(6) 平田本陣記念館

本館、展示室、茶室

2. チケット販売等物販事業

(1) 各プロモーターが行うイベント等に係るチケットの販売等を行います。

(2) 企画展等において、受託販売物や図録等の販売を行います。

3. 大社図書館管理事業

大社文化プレイスうらら館との複合施設である出雲市立大社図書館の建築物及び設備機器の保守管理、清掃、保安警備業務などを適正かつ効率的に行います。